

施策案に対する意見等の概要と意見等に対する市の考え方

番号	意見等の概要	意見等に対する市の考え方
1	太田市人口ビジョンにおける目標値(2050年で人口20万人を維持)が消極的過ぎるのではないかな。 現状より増やす計画とするべきで、子育て環境No.1のまちを目指し、独自の人口増加施策を図るべきである。結婚する喜び、子育て・子孫繁栄の価値観を教えることで意識改革を図ってほしい。学校・家庭・地域で、真剣かつ地道に取り組めば可能であると信じている。 経済的援助だけでは人口減少(少子化)の歯止めがかからない現状から、角度を変えて考えてみる必要があるのではないかな。時間はかかるが、太田市が先頭をきって全国に先駆けて取り組んでいく必要があると考えている。	増加傾向で推移していた本市の人口も、2020年をピークに減少に転じ、今後の人口減少を示唆しています。また、今後予想される老年人口の増加や20歳代・30歳代女性の社会減及び出生数の減少による自然減の進行を考えると、長期的な人口減少は避けられない状況です。 本市としては、本計画を着実に推進していくとともに、総合戦略に掲げた「子育てにやさしいまち」の施策を推進し、ブランドイメージ定着と年少人口の減少抑制に結び付けたいと考えております。